

CiDER(大阪大学感染症総合教育研究拠点) × ナレッジキャピタル  
正しく学ぶ！感染症から「いのち」と「暮らし」を守る講座 season2

第3回

# 院内感染症の原因細菌 「黄色ブドウ球菌」の最近の話題

松岡 悠美 氏 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 皮膚免疫学 准教授

申込不要

2022年6月24日(金) 19:00 ~ 20:00

YouTube Live 無料配信

正しく学ぶ！感染症から「いのち」と「暮らし」を守る講座とは

当講座は、新型コロナウイルスを始めとする感染症の脅威から人々の「いのち」と「暮らし」を守るために、科学的根拠に基づいた感染症対策やリスク、ワクチンの開発状況に加えて、感染禍が人々の行動に与えた影響の分析などの幅広い話題について、大阪大学のさまざまな分野の研究者が、中学生から大人までを対象にわかりやすく解説する全12回のオンラインプログラムです。

## 講座概要

「風邪をひいたら病院で抗生物質をもらう」そんな話を聞いたことはありませんか？

1928年にペニシリンが発見されて以降、抗生物質は人類の寿命延長に大きな役割を果たしてきました。しかし、細菌には抗生剤を回避するために素早く「変化（進化？）」する能力が備わっています。

今回の講義では、院内感染症の原因細菌として有名な「黄色ブドウ球菌」の進化の解析手法の現状と、抗生剤耐性獲得メカニズムを紹介するとともに、抗生物質が必要な病態について解説します。

## 講師



松岡 悠美 氏 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 皮膚免疫学 准教授

2003年山梨医科大学卒業後、現在まで臨床医として活動。2009年千葉大学大学院博士課程終了。同年より、米国ミシガン大学に留学し、アトピー性皮膚炎における黄色ブドウ球菌の解析に着手。2013年に帰国し、2020年より大阪大学免疫学フロンティア研究センターで、アトピー性皮膚炎を始めとするアレルギー疾患、院内MRSA感染症などの疾患を対象に研究活動を行っている。専門は、皮膚科学、微生物学、アレルギー学。



過去の講座はアーカイブで視聴できます。

<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/project/project01.html>

6月24日オンライン (YouTube Live) 参加はこちら

<https://kc-i.jp/activity/chogakko/cider2022/detail20220624.php>主催  
助成CiDER(大阪大学感染症総合教育研究拠点), 一般社団法人ナレッジキャピタル  
日本財団

問い合わせ

大阪大学感染症総合教育研究拠点 事務室(総務担当)

☎ 06-6879-4903

✉ kansensyo-soumu@office.osaka-u.ac.jp

🌐 <https://www.cider.osaka-u.ac.jp/index.html>